

予算常任委員会報告

8月12日 開催

委員長 大西 則宏

予算常任委員会に付託されました「令和2年度能勢町一般会計補正予算(第7号)」について、委員会を開催し予算内容を審議しました。採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

主な質疑応答は次のとおりです。

問 地域コロナ対策交付金の申請並びに使用用途等について説明を求める。

答 公民館の整備・器材購入等、広くコロナ対策に活用してもらいたい。各区・自治会に説明の後、申請・交付・実績報告の順序で進めていく。

問 学校管理費における自動車借り上げ料について、修学旅行等についてはどのように対応するのか。

答 修学旅行は貸し切りバス、海洋学習・キャンプはスクールバス活用を考えている。

問 IT政策推進費の具体的な内容を問う。

答 テレワーク、オンライン会議等の自席以外で事務ができる環境整備に充てる。在宅業務について技術的には可能であるが、台数等の整備が必要となる。

問 中小規模事業者経営継続応援助成金の積算根拠、交付要件、対象範囲は。

答 法人227件・個人事業主282件から休業要請支援対象の27件を除いた482件で積算している。交付要件は3月31日以前開業で、前年度の確定申告との比較で20%～50%未満の売上高減少が対象となる。開業1年未満については確定申告で判断できないため、1月から3月の平均売上高と4月から6月の平均売上高を比較して対応する。

9月15日 開催

予算常任委員会に付託されました「能勢町西能勢振興基金条例の制定について」について、委員会を開催し内容を審議しました。まず、修正動議について採決をおこない、賛成少数で否決すべきものと決定しました。次に、原案について採決をおこない、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

主な質疑応答は次のとおりです。

問 能勢町西能勢財産区解散の経緯、基金活用、条例案の内容について問う。

答 令和2年12月末をもって解散しその財産を能勢町に無償譲渡するという能勢町西能勢財産区議会の議決により、本条例を制定し西能勢地区の振興に活用していくものである。

◇ 能勢町西能勢振興基金条例の制定についてに対する修正動議

賛 否

否決

西河 巧	森田 則子	奥 久明	伊木真由子	平田 要	長尾 義信	中西 顕治	岡本ひとし	中植 昭彦	大西 則宏
×	×	○	○	×	×	×	×	○	委員長

注:委員長は採決に加わりません

提案説明 中植 昭彦

※本会議の提案説明をご参照ください。

【修正案賛成討論】奥 久明

※本会議の討論をご参照ください。

◇ 能勢町西能勢振興基金条例の制定について

賛 否

原案可決

西河 巧	森田 則子	奥 久明	伊木真由子	平田 要	長尾 義信	中西 顕治	岡本ひとし	中植 昭彦	大西 則宏
○	○	×	×	○	○	○	○	×	委員長

注:委員長は採決に加わりません